

令和7年流山市教育委員会会議第9回定例会会議録

- 1 日 時 令和7年9月17日（水曜日）
開会 午前10時00分
閉会 午前10時55分
- 2 場 所 流山市役所 301会議室
- 3 出席委員 教 育 長 吉田 瑞穂
教育長職務代理者 宮田 義則
委 員 羽中田 彩記子
委 員 宮本 尚子
委 員 勝本 正實
委 員 上條 理恵
- 4 欠席委員 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 出席職員 教育総務部長 新倉 英之
学校教育部長 南 暁男
生涯学習部長 石川 博一
学校教育部次長兼学校教育課長 郡司 美紀
生涯学習部次長
兼文化芸術・生涯学習課長 寺門 宏晋
教育総務課長 横尾 伸一
学校施設課長 横山 則之
指導課長 高畑 佐文
スポーツ振興課長 日向 茂人
公民館長 染谷 秀則
図書館長 伊原 純子
博物館長 北澤 滋
いじめ防止相談対策室長 吉川 正一

幼児教育支援センター所長	長谷部 敬子
いじめ防止相談対策室主任主査	中川 貴弘
教育研究企画室指導主事	大久保 郁子

7 事務局職員	教育総務課長補佐	遠山 美保
	教育総務課庶務係長	石川 春樹
	教育総務課主任主事	右田 宏樹
	教育総務課会計年度任用職員	寺坂 真佐美

8 議案等 なし

9 議事の内容

(開会 午前10時00分)

吉田教育長	ただいまから、令和7年流山市教育委員会会議第9回定例会を開会します。 まず、令和7年流山市教育委員会会議第8回定例会の会議録をお配りしておりますが、御意見、御指摘ございますか。
-------	---

(特になし との声あり)

吉田教育長	特になしということですので、承認ということにします。 これより議事に入ります。 各課等事務連絡になります。指導課からお願いします。
-------	---

指導課長	(令和7年度葛北支部中学校総合体育大会結果の訂正について)
------	-------------------------------

文化芸術・生涯学習課長	(流山市文化祭について)
-------------	--------------

吉田教育長	以上の各課等事務連絡への質疑等がありましたらお願いします。
-------	-------------------------------

勝本委員	流山市文化祭について、参加団体は生涯学習部から依頼するのか、それとも広く募集をして手を挙げたところが参加するのですか。
------	---

生涯学習部長	「流山市文化協会」という団体があり、こちらは合唱や囲碁など23の構成団体があるのですが、それらの団体がそれぞれ参加しています。
--------	---

勝本委員

こうした芸能や作品の展示という文化だけではなく、健康に関する文化や精神的なことに対する文化というものもあると思います。そうした団体がどこか参加しているかと思いましたが、どこも出ていませんでした。市にとっても健康はとても大切であり、それぞれ積み上げてきた伝統や文化があるわけで、こうしたものもこの中に組み入れてはどうかと思いました。健康やメンタルヘルス、子育てについてなど、普段から地道な活動をしている団体もあるので、そうした団体に声掛けしていただければ、そうした話もできると思います。「文化」をこうした領域だけに絞らず、もっと広い形で考えることはできないでしょうか。今回の70回目をひとつの目安として、71回目からはこうしたところにも流山市は視点を置いています、といった形にされてみてはいかがでしょうか。

生涯学習部長

文化祭は、先ほど申し上げた文化協会の構成団体で行っていますので、そこに新たに1部門として加わっていただくことで参加するという方法も1つあるのですが、文化祭の趣旨からすると、それぞれの活動の中で今おっしゃったようなウェルネス的なもの、心のよりどころのようなものを自分の趣味に置き換えて行っているというところもあります。今いただいた御意見は別のところで形にする方法があると思いますので、文化祭ではなく別の方法で検討させていただければと思います。

吉田教育長

文化協会と教育委員会の共催なので、文化協会にそれらが登録されれば参加できるのではないかと思います。普段から連絡のやり取りができ、間違いない組織であると文化協会から認められれば、登録されることは今後可能性としてはありますか。

生涯学習部長

どういったものがメインの事業かというところですが、文化協会の団体は分かりやすく言うと大人向けのサークル活動のような意味もありますので、ある程度分かりやすい趣味の領域、例えば歌や囲碁・将棋、盆栽などであり、精神的なものとなると、また違う文化になるかというところであり、文化協会の団体としては方向性が違うかなという感じはします。生涯学習部は青少年の健全育成事業を担っている部署でもありますので、そちらの方が今おっしゃったような内容とリンクするかと思います。

宮本委員	これだけたくさんの活動をしている団体があるということを、毎年文化祭のパンフレットを見て思います。部活動の地域移行にも、こうした文化的活動団体が協力していただけるとありがたいと思うのですが、この文化協会も地域移行に関することで何か協力はいただいているのでしょうか。
学校教育部長	部活動の地域移行においても御協力いただいています。まず、部活動の地域移行について数年前から検討を行っている地域クラブ活動協議会というものがあるのですが、そこに文化協会の会長にも参加していただいております、非常に前向きに取り組んでいただいて、今、特に中学生の受入れの態勢も整えることができます。
宮本委員	囲碁・将棋は小中学生の部があったり講座があったりするもので、子どもたちも参加や体験ができるものが多くなるといいなと思います。
学校教育部長	市の教育委員会が今の部活に代わるものとして設置するものなのか、もしくは既存でこのような形でやっているものなのか、そのすみ分けみたいなものははっきりしないと保護者が迷ってしまうので、今回の部活動における地域クラブ移行に関する説明会では、この話題は出していません。しかし教育長が学校の先生向けに作った資料には文化協会の団体が全て掲載されています。これからもう少し分りやすい形で紹介していきたいと考えています。
宮本委員	部活動の地域移行については、今はどちらかというとスポーツの活動についての方が多いので、これだけ文化に関する分野もあると選択肢が広がり、いいなと思いました。
吉田教育長	文化協会は中学生受入れ可能な団体の一覧を作成し、月にかかる費用や活動の詳細について等もまとめていただいております、いつ学校に紹介してもよい状態になっています。学校側としても、書道や囲碁・将棋、写真などの部活動が必ずしも全部の中学校にあるわけではなく、それが文化協会内には組織があり、しかし文化協会としては高齢化が問題になっている、ということであれば、そこに中学生が入ってくると組織の活性化にもなる。しかも中学校だけで終わらず、高校、大学、社会人になっても続けられるというのが地域の発展にもつながるということで、是非来年度からやりたいと考えていることの1つです。

吉田教育長

ほかに御質問はありますか。

(特になし との声あり)

吉田教育長

特にないようですので、各課等事務連絡についての質疑等を終了します。
以上で、令和7年流山市教育委員会会議第9回定例会を終了します。

(閉会 午前10時55分)